

こども図書館だより

ただいま！おかえり！

えんぱーく！

1月23日開館

塩尻市立図書館本館はリニューアルオープンします。

とくたいこう
特大号



やざね館長からみんなへ

長かった休館が終わってえんぱーくが開館します！
休館の間、ほかの分館や広丘図書館で見つけたことや
楽しかったことをぜひ声をかけて教えてほしいな！
みんなが元気に来てくれるのを楽しみにしてるよ！



／／ なんの数字かわかるかな？ ／／



約20社 約4000人 1000時間以上

2024年8月にはじまったえんぱーくの改修工事は「建築」の仕事をする松本土建さんと「電気」の仕事をするアイネットさんを中心に、雨もりがしないようにする「防水」、クレーン車などの「重機」を動かす人、建物の色をぬりなおす「塗装」、現場の安全を守る「警備」など、約20社の会社が参加しました。

工事の作業時間は1000時間以上、作業した人数はのべ約4000人！！
たくさんの方が関わった工事でした。
今回はえんぱーくの工事を取材します。



事前申し込みが必要なイベントがあります。
くわしくはHPをご確認ください。



2025年
2/1(土) 2/2(日)
会場：えんぱーく 1階3階

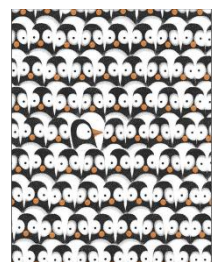
今月のおすすめ

楢川分館

『ペンギンのこまりごと』

ジョリ・ジョン／さく
レイン・スミス／え
岡野佳／やく 化学同人

「眠いのにもう朝、雪なんて大嫌い、羽があるのに飛べない……」と、不満だらけのペンギン。ペンギンでいることも嫌になってしまいます。自分のことを好きになれるかな？



こんな本も読めるよ！デジとしよ信州

長野県電子図書館「デジとしよ信州」で読める本を紹介します。



『だんだんできてくるマンション』

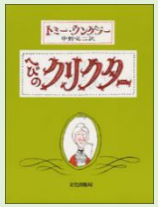
鹿島建設株式会社／監修
たじまなおと／絵 フレーベル館

マンションができていく様子を観察した絵本。どんなに高い建物でも工事のはじまりは地面から…だんだんできてくるマンションにワクワクします。工事現場が好きな人におすすめ、他にも「遊園地」「橋」などシリーズがあります。



とくしよいしん 読書推進アドバイザー 北原まりのおすすめ本

ルイズ・ボドさんは、フランスのいなかで学校の先生をしています。ある日、ブラジルにいる息子から誕生日プレゼントが届きました。なんと中身はヘビでした。ボドさんは驚きましたが、クリクターという名前をつけて可愛がります。ボドさんは、クリクターを学校にも連れて行きました。クリクターは人気者です。そんなある日、ボドさんの家にどろぼうが入りました。さあ大変！今年はへび年。こんなへびなら飼ってみたいですね！



『へびのクリクター』
トミー・ウンゲラー／作
文化出版局

大切なお知らせ

本館は1月8日(水)～1月22日(水)
本の点検のため休館します。

1月23日(木)から通常開館します。
【平日】午前10時～午後8時
【土曜日】午前9時30分～午後8時
【日曜日・祝日】午前9時30分～午後6時
(児童コーナーは9時から利用できます。)

広丘図書館は1月28日(火)
本の点検のため休館します。

1月13日(月)祝日のため6時までの開館です
* 1月4日から広丘図書館・分館の開館時間と休館日が通常に戻ります。
* 開館日は変更になる可能性があります。

1月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【休館日】 ■本館・広丘 ■本館・分館 ■広丘・分館
■本館 ■広丘 ■分館 ■全館



工事の現場を探検!!

～工事中の図書館はふしぎな空間～



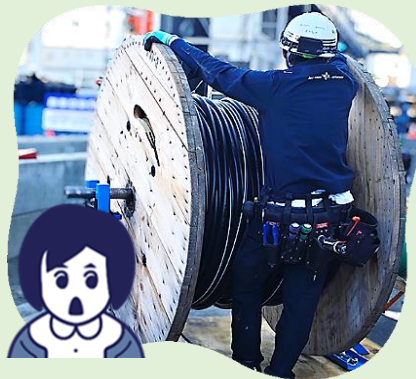
足場が組まれて、工事の道具が置いてある図書館はまるで知らない場所みたい!

本棚や家具がシートでくまれているのは「養生」という作業。工事で本や家具が汚れないように守ってくれているんだ。

工事の現場で発見!

～ぐるぐるまかわれているこれは!～

巨大な木の筒に巻き付けられているのは長いケーブル! ふだんは見えないけれど、建物中にはりめぐらされて電気や情報を届けているんだ。これをつなぐのも大事な作業のひとつだよ。



ヘルメットをよく見ると、デザインが違うのを発見!! いろんな会社の人と一緒に働いている現場だから、ヘルメットに会社のマークや名前があることでどんな仕事をする人かわかるようになっているんだ。頭を守るだけでなく、名札にもなっているんだね。

～個性あります! ヘルメットのひみつ～



～カッコいい「こしぶくろ」はめちゃくちゃ重い!!～



工事で作業するときに必要な道具を持ち運ぶための「こしぶくろ」。その日の仕事によって道具は変わるけど、軽い時でも10キロ以上はあるんだって!!

持たせてもらったけれど重くて、司書の手では持ち上げるのさえ大変でした。これをつけて軽々とお仕事しているみなさんは本当にすごい!!

現場代理人に聞いてみた!

～工事にかかある人をつなぐ責任者～

アイネット
佐々木さん



まつもとどけん
松本土建
矢口さん



お仕事で楽しい時は
どんな時ですか?

佐々木さん

電気をつなぐ仕事をしているので完成してちゃんと全部の明かりがたった時、あー!よかった!と思います。それまで暗かった建物に、明かりがつくと建物に命が吹き込まれた感じがして好きな瞬間です。図書館をいっぱい使ってください。



現場代理人って
どんな仕事ですか?

現場を管理する仕事です。工事はたくさんの人たちが一緒に作業をするので、全体をみながらスケジュールを管理して工事が順調で安全に進むようにします。いろんな作業や人をつなぐ大事な仕事です。



えんぱーくの工事で
大変だったことは?

臨時閉館しながら工事をしていることです!! 基本的には、工事中は立ち入り禁止になってしまうことが多いので、いろんな人が利用している状態の建物の工事は大変でした! どんな時も気をつけていますが、いつも以上に安全に気をつけて作業し、スケジュールの調整をしました。

矢口さん

建物をつくるのが仕事なので、自分がかかった建物が無事に完成してちゃんと建っているのを見た時、建物にお客さんが来て笑顔でいるのを見た時が嬉しいです。がんばったのでたくさん本を借りてください。



おすすめ★ポイント!

3000個の電気がLEDになり、屋上には太陽光パネルを設置しました。冷暖房も新しくなって、より地球にも人にも優しい図書館になりました。実は非常口の表示も新しくなったので探してみてください!

